

# 令和5年度 鹿角市立尾去沢中学校 学校評価書

<参考表示>

市の施策の基本方向	評価指標（学校の実践課題）	自己評価 中間	外部評価 中間	自己評価 年度末	外部評価 年度末
基本方向1 自己実現のために必要な確かな学力の定着を図ります。	○分かる・できる・学び合う授業の構築による基礎学力の定着・向上<学> ○言語力の育成を目指した言語活動の充実<学> ○Hyper-QUを活用した望ましい学習集団づくり<学>	3	4	3	4
基本方向2 自分の未来を自分で切り開き、ふるさとを支える気概をもった人材を育てます。	○発達段階に応じたキャリア教育の推進<輝> ○郷土愛に満ちた生徒の育成（ふるさと三本柱の実践、体験活動の充実）<輝> ○地域と連携した地域を元気にする取組の実践（地域との双方向連携）<輝>	4	4	4	4
基本方向3 情報活用能力とコミュニケーション能力をもった、自分らしく輝く人材を育てます。	○学びの質を高めるICTの活用と情報モラル教育の推進<学・健> ○学校行事や生徒会活動等を通じたコミュニケーション能力の育成<輝> ○ふるさとのよさを発信できる生徒の育成（小中連携、中中連携）<輝>	4	4	4	4
基本方向4 豊かな心を育みます。	○心を大切にしたい3つの取組の推進（「あいさつ・きれい・合唱」）<輝> ○チームによる道徳の授業を中心とした道徳的判断力・心情・実践意欲の育成<学> ○いじめ防止と教育活動全体を通じた人権教育の推進<健>	3	3	4	4
基本方向5 健やかな体を育みます。	○家庭との連携によるライフスタイルの改善<健> ○健康と体力の保持増進<健> ○部活動に主体的に取り組む生徒の育成<健>	3	3	3	3
基本方向6 子ども一人一人に応じた、きめ細かな教育を推進します。	○UDの視点による授業づくりと教育ニーズに応じた多様な学びの場の構築<学> ○小中連携による情報の共有と個別支援の充実<健> ○不登校出現の未然防止と関係機関と連携した教育相談の充実<健>	3	4	3	3
基本方向7 子どもの成長を支える魅力的で安全・安心・良質な学びの場をつくります。	○校舎内外の安全確保と活動が見える潤いある学校環境整備<総・輝> ○能動的に防災に対応することのできる生徒の育成<総・健> ○教職員の危機管理能力の育成（学校の危機管理・不祥事防止）<総>	3	3	4	4
基本方向8 教職員のモチベーションと資質の向上を図ります。	○校内研修の充実と校外研修の奨励及び研修内容の共有化<総・学> ○キャリアに適した業績目標の設定とOJTによる人材育成<総・学> ○業務改善計画の作成と評価及びボトムアップによる働き方改革の推進<総>	3	3	3	3
基本方向9 地域とともに特色ある学校づくりの推進に努めます。	○尾去沢地区コミュニティスクールの機能充実と熟議による地域課題の共有<総> ○地域資源（史跡、企業、人材、施設）の積極的な活用と地域伝統芸能の継承<総・輝> ○尾去沢小学校や八幡平中学校と連携した特色ある学校づくり<総・輝・健>	3	3	3	3

市の施策の柱
①なぜ学ぶのかを明確にした主体的・対話的で深い学びの実現 ②望ましい学習集団の育成による児童生徒の学力向上対策 ③読書活動の推進と読解力の育成
①社会的・職業的自立を目指した教育活動の推進 ②ふるさとへの理解を深める体験的な活動の推進 ③鹿角市の未来を支え盛り上げる人材の育成
①ICTを活用した情報活用能力と情報モラルの育成 ②グローバル化に対応する能力の育成 ③他地域との交流によるコミュニケーション能力と発信力の育成
①自己有用感と主体性を育む学習集団の育成 ②規範意識や思いやりなどを育成する道徳教育の充実 ③共生社会の形成に向けた人権教育の推進
①規則正しい生活習慣の確立 ②食育の推進 ③体育授業及び運動部活動の充実と体力の向上
①特別支援教育の充実 ②就学前相談の充実と小・中学校との円滑な接続 ③不登校児童生徒の居場所づくりと学校復帰に向けた支援の充実
①安全・安心・良質な学校環境づくりの推進 ②通学の安全対策 ③学校の危機管理対策
①教職員研修の充実 ②人事評価制度とキャリアアップ研修の充実 ③教職員の働き方改革の推進
①学校運営協議会を核としたコミュニティ・スクールの推進 ②地域学校協働推進事業による学校の活性化 ③学校の創意工夫による特色ある学校経営の推進

5	きわめて良好
4	良好
3	おおむね良好
2	やや不十分
1	努力を要する

5	実現状況は極めてよい	達成率90%以上
4	実施状況は良好である	達成率80~90%
3	実施状況はおおむね良好である	達成率60~79%
2	実施状況はやや不十分である	達成率50~59%
1	実現状況は不十分で努力を要する。	達成率49%以下